

# The Chiba Physical Therapy Association News NO.112 , February , 2004



## 千葉県理学療法士会 ニュース

<http://www.kit.hi-ho.ne.jp/pt-chiba/>

県士会ニュース代表メールアドレス : [pt-chiba@kit.hi-ho.ne.jp](mailto:pt-chiba@kit.hi-ho.ne.jp)

### INDEX

- ・ 会長新春メッセージ ..... P 1
- ・ 「西島 英利先生を励ます会」参加報告 ..... P 1
- ・ 士会役員講習会報告 ..... P 2
- ・ 平成15年度第6回理事会報告 ..... P 3
- ・ 平成15年度全国士会会長会議報告 ..... P 4
- ・ 全国訪問リハビリテーション研究会・研修会のお知らせ ..... P 5
- ・ リレーエッセイ（今、士会学会にむけて） ..... P 6
- ・ 第1回老人施設理学療法研修会のお知らせ ..... P 7
- ・ 事務連絡 平成15年度士会費未納について ..... P 8
- ・ 編集後記 ..... P 9
- ・ 選挙公示 ..... P10
- ・ 第9回千葉県理学療法士学会のお知らせ ..... P11～
- ・ 第4回千葉県整形外科病診連携セミナー ..... P13
- ・ 求人情報 ..... P14
- ・ 協賛メーカー広告など ..... P15～

## ■ 会長新春メッセージ □

会長 吉田久雄

千葉県理学療法士会のみなさま H16 年明けましておめでとうございます。

今年は、診療報酬の改定年に当たっています。新聞紙上では診療報酬本体部分の減額はないとされていますが発表されるまで注意深く見守りたいと思っています。

情報が入りましたら士会ホームページ等に掲載する予定でいます。

さて本年は、私ども千葉県士会は日本理学療法士協会関東甲信越ブロック学会の担当士会になっております。茂木準備委員長を中心に、学会の準備を進めているところですが現在の状況を報告いたします。昨年までに準備委員会は3回開催され以下のことが決まり、理事会で承認を得て具体的作業に入りました。

学会開催日 H16年9月4日(土)、5日(日)  
4日、生涯(新人)学習プログラム  
5日、学会

会場 浦安市文化会館(全館)

テーマ「より良い関係を結ぶためには」  
一患者さまとの信頼関係を作り  
あげるには一

企画 ・特別講演 寛仁親王殿下  
堂本県知事  
・一般発表 口述・ポスター  
・生涯学習プログラム 2題

このたびは、殿下及び知事をお招きすることが出来ました。

学会のテーマをお伝えし、快くご受託していただくことが出来ました。

再びできるかどうかと思えるほどの特別講演会になりました。



加えて生涯学習プログラムでは、北原先生(千葉リハ・センター長)及び県士会会員を代表していただきオムニバス形式ですぐに役立つ講演を企画しました。

場所は、浦安駅(地下鉄東西線)・新浦安駅(JR京葉線)から2kmの場所にあり、タクシーを利用されることを勧めます。

また、学会会場前からTDR行きの路線バスが出ており、タクシーでも、10分かない距離にあります。お帰りの際はTDRに寄って疲れた頭を開放していただければ・・・と思います。

いずれにしましても、他都県士会の方々に来てよかったと思っていただけるような学会に全士会員で作りに上げてまいりましょう。

最後に、本年は士会役員の改選の年ですので、理事として千葉県士会を運営してみたいと思う会員の方々お待ちしております。

## ■ 「西島英利先生を励ます会」 □ ■ 参加報告 □

副会長 井田 興三郎

日時 H15.11.27.(木) 午後5時  
場所 千葉県医療センター 講堂  
参加者 井田 石塚 藤井

◎経過 H14年2月に千葉県医師会の声かけで、「千葉県医療関係団体協議会」が設立された。士会では、政治的関りについて総会議決されていない為に渉外部長であった井田が個人参加した。

この各団体の政治連盟が、H15年に政治活動を目的とした集まり「千葉県医療関係団体連盟協議会」を設立した。士会として協調的立場をとる為に井田がそのまま個人として連盟にも加入していた。

この度、日本医師連盟が、西島英利先生を第26回参議院通常比例代表選出議員候補に擁立したので、千葉県医療関係団体連盟協議会では、激励会を開催する事となった。

◎紹介 H16年度の医療費の自然増は、9000億円とされており、厚生労働省はこの自然増を7000億円に減らす方針で、4月の診療報酬改訂に向け着々と減算計画をたてている。

又、株式会社の医療への参入、混合医療制度等の医療制度を根底から崩しかねない改革が確実に進行している。

医師であり、病院経営者であり、日本医師会常任理事でもある西島英利先生は、医療を受ける人々の負担の現状を、医療現場で良く知っており、真に国民が望む医療制度を作る為に立候補されました。

◎感想 各団体5名以上の参加が要請されていたが、参加者は150名程で会場の空席が目立っていた。各団体の役員たちは、医療界の将来に不安と危機を感じており、熱心に一生懸命に参加協力をしていたが、同伴者たちは、その意識が薄く盛り上がり欠けていた。

◎要望 士会も会員が1000名を越す規模となった。理学療法の5年後、10年後、その先の将来を考え、急増する後進の理学療法士の将来の立場、待遇、活躍分野を予測

し、国の政策を少しでも良い方向に導く努力を、今、現在、資格を持ち働いている我々がしなければならぬ事だと思う。総会で1度否決された政治連盟の件を、会員にもう1度検討して欲しいと思う。総会に出席して会員としての意見を出して欲しい。

## ■ 士会役員講習会報告 □

会長 吉田久雄

テーマ

「診療報酬・介護報酬と理学療法（士）」

講師 五島正規 先生

全国士会長会議のあと、上記テーマで講習会が開催されました。講師の五島先生は、衆議院議員（社会党）で中屋会長とは旧知のなかとのこと、来年の診療報酬改正などの話題を国の現状等を踏まえ多くの示唆のある講習会でした。

1、日本の経済の現状から、例えば失業者が多く、保険収入などが減少しているなど、社会保障費に回せるお金がない。老人人口（社会保障費を多く必要とする方々）の増加など支払いが特に自然増加額が増えている。という現状にあって診療報酬費に回せるお金はどれだけあるのか？

2、国の当局者は、より少ない単価で担当する職種を求めている？もしくは単価を減らしサービスが減らないような事を考えている？

3、当局者を納得させるような働きかけが重要だが、対応は慎重に？

などなど、もっと直接的な表現もあり、社会知らずの私の眼を開けられるような話でした。

## ■各種会議報告□

### ●平成15年度第6回理事会報告

日時：平成15年12月3日（水）

場所：千葉県理学療法士会事務局

出席者：

<理事>吉田（久）、井田、西山、茂木、  
藤井、石塚、村永、吉田（昌）

<委任状>宮崎、渡辺（良）、高倉

<書記>坂本

#### ◎会長行動

・11/5 関東甲信越ブロック準備委員会出席

・11/6 県庁（医療整備課）、医師会、看護協会へ訪問

#### <各局報告>

##### ●事務局 総務部

会員動向

施設数：284施設

会員数：1018名（内、自宅 64）

##### ●学術局

研修会を開催

10月 呼吸リハを実施（講師松本先生）

今後の予定

1～3月に 5件の研修会を予定

#### <議題>

##### 1. 傷害保険説明会の件

「理学療法士会活動災害補償」制度について取扱代理店から説明を受けた。保障内容や補償金額について検討していく事です承された。

##### 2. 平成16年度事業計画・予算案の件

各局毎に次回理事会までに各局から予算案を提出することが了承された。

##### 3. メーリングリストへの部長追加の件

運用規定を定めた後、平成16年度（新体制スタート時）から部長追加を実施する事が了承された。

##### 4. その他

・ホームページ上の各種依頼、相談について

「運営や行事に対する意見や質問については回答するが、個人的な悩みや相談に対しては、士会として回答しない」事が了承された。

・県内養成校への士会入会案内説明会について

前年度同様に各養成校卒業生向けに千葉県理学療法士会入会についてのセミナー（説明会）を行うことが了承された。

・船橋市から依頼があった。

福祉用具・住宅改修に関する委員会を立ち上げるに伴い、千葉県士会が推薦する理学療法士を参加させて欲しい（協議委員会1名、相談員2名）という内容で、適任者を推薦する事です承された。

・千葉県医師連盟の主催する会に理事が参加した。

来年度行われる参院選に立候補予定者を励ます会に参加した事が報告された。

■ 今後の予定 ■

■ 平成15年度第5回理事会 ■

■ 平成16年1月28日（水）開催予定■

●平成 15 年度全国士会長会議報告

会長 吉田 久雄

上記会議は、平成15年9月25日、栃木県総合文化センターにて開催され県士会を代表して出席してきましたので、内容を含め報告します。

尚、本会議は決議のための会議ではなく協会と士会の意見交換の会です。

協議といっても当日会議参加者に情報が提供されるので、事前の準備はない中での、協議会です。

今回の協議内容は

- 1、介護保険について
- 2、診療報酬改定について
- 3、事務連絡
  - (1) 学術大会の開催要項
  - (2) 全国研修会の開催要項
  - (3) 協会賞、名誉会員の推薦
  - (4) 公益事業推進部からのアンケート
  - (5) その他 でした。

◎中屋会長からの挨拶

新執行部になり、また組織改正もあった中でのスタートであったが、約3カ月間に理事会3回・常任理事会5回を開催し緊急の案件に対処してきた。

また関係各所へのあいさつ回り等もおこなった。現在、対外的活動に重きをおいた対応をおこなっている。理学療法士の身分・資格の位置づけを図りたい。等と挨拶があった。

◎協議議題について

- 1、介護保険について（協会からの説明）  
厚生労働省・高齢者介護研究会報告「20

15年の高齢者介護」を受けて中村老健局長の私的研究会「高齢者リハビリテーション研究会」が発足し、今後の高齢者リハビリテーションのあり方について精査・研究をすることとなり、年度内に答申すべく各団体から意見聴取をしている。

日本理学療法士協会からも過日意見表明を行った。

介護保険制度の中の意見聴取との位置づけではあるが、医療保険制度にも大きく影響を与えると予想される。（研究会の内容は、WAMネット上に公開しています。）

質疑・応答

Q、基本的な協会の姿勢は？

A、理学療法とは、治療であり、理学療法士は治療者として進めて生きたい。

急性期を担当してゆくという方向を立てたい。しかし回復期・維持期をそして予防面を、おろそかにしている訳ではない。（会長）

医療面では、整形外科学会・臨床整形外科学会などと新たな関係を作り上げたい。

また、会長個人として、PT・OT法の見直しを協会に諮問することを考えている。「PTの専門職としてのPTか、リハの専門職としてのPTか」を問い続けたい。

感想：会長の理学療法対象の患者イメージは、整形外科疾患患者が大きなウェートを占めているように思われた。

理学療法の専門家である理学療法士が持っている知識・技術は、多くの疾患モデルに対応出来ると考えている。理学療法士の地位を確立するための方策として選択したと理解した。

今後を見てゆきたい。

## 2、診療報酬改定について

ここにきて、「引き下げ」の匂いが漂ってきた。あらゆる対策をとってゆく。

(ここで、いろいろな資料が提示されたが、各施設に依頼したアンケートの返答が少なく担当課に提出できない状況の説明があった)

## 3、事務連絡

- ①、学術大会の開催要綱 明文化
- ②、全国研修会開催要項 明文化
- ③、協会賞、名誉会員の推薦
- ④、公益事業推進部からのアンケート
- ⑤、その他 PT・OT法の見直しの諮問を会長として協会に諮問したいと考えている。

専門職大学院構想について、ある大学教授が個人として資料を集めているが、協会としては対応していない。

協会と、各士会長間の意見交換の場なので、多くの情報が得られたが、意見の言いっぱなしが多く、協議の場というより情報伝達の場であった。

## ■ INFORMATION □

### ●全国訪問リハビリテーション研究会・研修会のお知らせ

船橋市訪問看護ステーション 齋藤正美

全国的に訪問リハビリテーションに関わるPTは徐々に増えているものの今後、急速な高齢社会の進展により、訪問リハビリテーションサービスの需要は益々増加することが予測される。県内においては、訪問リハビリテーションに携わる人材が少ないと

共に訪問リハビリテーションサービス供給量と質が確保されてるとは言い難い。

また、県内レベルで訪問リハビリテーションに関する研修の機会はほとんどないのが実情です。つきましては、下記のとおり、全国レベルでの訪問リハビリテーション研修会が東京にて開催されますので、今後の県内における訪問リハビリテーションの活性化のためにも是非、奮って参加して頂きたいをお願い致します。

日時：平成16年2月8日(日)  
10:00~16:40

会場：新宿安田生命ホール  
(JR新宿駅西口徒歩3分)  
電話 03-3342-6705

内容：

- |             |  |
|-------------|--|
| 9:30~       | 受付開始   |
| 10:00~10:10 | 開会式  |
| 10:10~10:40 | 会長講演「訪問リハをめぐる社会状況」<br>初台リハビリテーション病院 院長 石川 誠            |
| 10:40~12:00 | 基調講演「地域リハの現状と今後の展望」<br>小倉リハビリテーション病院 院長 浜村 明徳          |
| 12:00~13:00 | 昼休み  |
| 13:00~13:30 | 総会   |
| 13:30~16:30 | シンポジウム「当事者の声に我々はどう応えていくべきか？」<br>座長 初台リハビリテーション病院 伊藤 隆夫 |
| 16:30~16:40 | 閉会式  |

参加費：5,000円(非会員8,000円)

申込み、問い合わせ先  
全国訪問リハビリテーション研究会  
事務局

〒151-0071 東京都渋谷区本町3-53-3  
初台リハビリテーション内  
電話 03-5365-8528  
fax03-5365-8538  
E-mail houmon@rehabili.jp

船橋市訪問看護ステーション  
理学療法士・介護支援専門員 齋藤 正美  
〒273-0021 船橋市海神2-13-25  
電話 047-423-3377 FAX047-423-2553  
e-mail [s-masami0326@nifty.com](mailto:s-masami0326@nifty.com)

## ◆役員リレーエッセイ (第9回)

### 今、士会学会に向けて

藤リハビリテーション学院 藤井 顕

新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は、会員の皆様、他多くの皆様には  
大変お世話になり誠にありがとうございました。  
どうぞ本年も昨年同様よろしくお願  
い申し上げます。

さて、本土会も、ここ数年急激な会員数  
増加で遂に 1000 名を越える大きな組織と  
なりました。しかし、その反面、会員相互  
の諸問題に対し、組織としての対応や、事  
務管理の業務が難しくなっているのが  
現状であり、2004 年の課題も少なくはない  
ように感じております。より一層の努力が  
必要かと思われます。会員一人一人の力、  
協力が有ってこそその士会活動になるよう  
丸となって、新たな決意の上、頑張りまし  
ょう。

私、個人的にはやはり士会学会について、  
お知らせさせていただきます。

現在、皆様もご存じの通り、健康日本 21  
への取り組み、高齢者への対応、介護保険  
といった基盤の上で提供される我々理学療  
法士の活動では、予防という概念が非常に  
重要となって参りました。理学療法士の職  
域は、医療から保健福祉へと拡がりつつも、

一方では、PT需給問題、変動する医療保  
険など変わりゆく社会情勢の中で、自らが  
理学療法の質を高め、社会への貢献度の向  
上に今以上の努力が必要と思われます。

このような背景をふまえ、さらに今後ま  
すます保健・福祉領域における理学療法士  
の役割が重要になることを鑑み、全国研修  
会、各士会でも数多くの研修会を開催され  
ているパワーリハビリテーション研究会より、  
会長であります日本医科大学第二病院  
リハビリテーションセンター竹内孝仁教授  
をお呼びして、「パワーリハビリテーショ  
ン」についてご講演を賜ります。

今回、竹内先生のご講演は、日本医科大学  
第二病院リハビリテーションセンター教  
授として、公的にお呼びできる最後の機会  
でもあります。先生は、医療は勿論のこと  
ですが、ケースマネジメントをはじめ、  
福祉・保健の領域では絶大な人気があり、  
今回お呼びすることができたのも、多くの  
諸先生方のご協力によるものでもあります。  
2003.12.9.の週間エコノミスト（毎日新聞  
社）には、以下の記事が書かれておりました。

「介護保険制度開始以来、要支援を含む要  
介護者が急増し、その増加率は 2002.11.ま  
でに 52%増となっている。この期間の高齢  
者（65 歳以上）の増加率 9%をはるかに上  
回っており、要介護化の進行が著しく、更  
に要介護者の増加と並んで重度化も著しい。  
02 年度の総費用は 5 兆 1200 億円、将来的  
には 20 兆円に達すると予想される。総費用  
の増加に応じて保険料も直上げされること  
になる。また、要介護者の重度化・高齢化  
を背景として施設ニーズも高まるため、建  
設費用も財政の圧迫を引き起こす。

このため、介護保険制度は 05 年 4 月の見直  
しに向け、保険料の徴収対象の拡大などが  
議論されている。根本的な対策は介護予  
防・自立支援になるが、ここで注目される

のは、要支援から要介護 2 までの虚弱・軽度介護者が全体の 63%を占めていることであり、このグループを自立もしくはそれに近い状態にできれば、要介護者を大幅に減らすことができるということになる。」

また、同誌では「川崎市で実施されているパワーリハビリテーションの成果をもとに全国でパワーリハビリテーションを実施した場合、要支援・要介護 1・2 において、給付利用率の全国平均 45%で、7741 億円の実質的費用節約があると計算され、さらに、事業規模とその投資額、経済効果なども紹介されていました。」今後の理学療法の展開の 1 つとして、大変興味を持てる記事が書かれておりました。

また、特別講演Ⅱでは、私見を含みますが、理学療法士でもやや苦手かと思われる嚥下について基礎から臨床まで、最新の知見を踏まえ嚥下への取り組みについて慈恵会医科大学神経内科川口祥子先生にわかりやすくご講演をいただきます。

公開講座では、「張りのある暮らしを求めて」と題して、通所・在宅など地域に関与されてきた先生方に「理学療法士はこう考えている」「理学療法士ならばこんなことができる」ということを、わかりやすい言葉で市民の皆様にお伝えしていく予定です。

さらに学術発表会では、演題数 44 題と多数の申込を賜りました。この発表会は、会員の地道な研究成果を発表する場でもあります。活発な討議、意見交換を通して、臨床経験少ない会員には演題発表の練習の場、新たな課題へ取り組もうと考えている会員に対しては、課題の明確化を提供することにも務めていきますよう皆様のご協力を得て、実りある学術発表会にしたいと考えております。

主催者一同、誠心誠意準備を進めて参り

ますので、一人でも多くの会員の方々のご参加を心よりお待ちしております。

## ■ INFORMATION □

### ● P T 協会主催 第 1 回 老人施設理学療法研修会のお知らせ

日時：平成 16 年 2 月 26 日(木)～27 日(金)

内容：

協会発行のマニュアル「理学療法士のための老人施設リハビリテーションの実際」に基づいて、施設理学療法の実際や施設内マネジメント法について研修する。

講義形式だけでなくグループワークも多く取り入れる予定。

講師：

テキスト執筆者を中心に現在施設でご活躍の理学療法士

武原光志(光風) 森山由香(ひうな苑) 岩田清治(玉野総合医療専門学校) 金谷さとみ(パステルヴィレッジ小野) ほか

会場：専門学校 東京医療学院

受講費：5,000 円

(テキスト代 2,000 円は別にかかります。希望者のみこちらで準備します。)

定員：30 名

申し込み方法：

FAX または E-mail にて申し込んで下さい。件名は「老人施設理学療法研修会」とし、以下の 7 項目についてもれなく明記して下さい。

- (1) 氏名およびフリガナ
- (2) 所属施設および部署名
- (3) 所属施設住所、電話番号、FAX 番号
- (4) 免許取得年度
- (5) 会員番号



- (6)テキスト希望の有無  
 (7)現在、施設理学療法を実施している  
 上で、自分の考える問題点、課題、  
 また必要な情報や知識などについて  
 て200字程度。

申し込み先：  
 〒104-0033 東京都中央区新川1-15-13  
 専門学校 東京医療学院  
 吉井智晴（ヨシイチハル）  
 Tel 03-3552-8511 Fax 03-3552-8500  
 E-mail tcam-pt@mx4.et.tiki.ne.jp

締め切り：平成16年1月31日  
 主催：(社)日本理学療法士協会

●施設理学療法研修会プログラム

【 1日目 】平成16年2月26日(木)

- 8:30 受付  
 9:00 開講式  
 9:30~10:30 高齢者を取り巻く現状と課題 (武原光志先生)  
 10:40~12:10 要介護高齢者の生活への視点 (森山由香先生)  
 休憩  
 13:00~14:30 施設リハビリテーションの具体的展開・記録の書き方 (岩田清治先生)  
 14:40~16:10 グループワーク (各自の実践内容の提示)

【 2日目 】平成16年2月27日(金)

- 9:00~10:30 施設リハビリテーションマネジメント (金谷さとみ先生)  
 10:40~12:10 グループワーク (アンケートからの問題解決)  
 休憩  
 13:00~15:00 グループ発表・まとめ (講師・アドバイザー)  
 ~15:30 閉講式

■ 事務連絡 ■

平成15年度士会費未納による未納退会者及び保留者リストについて

日本理学療法士協会より士会費未納による未納退会者リストと異動届未提出者である保留者リストが送られてきました。千葉県での未納退会者は3名、保留者は12名です。

未納退会は士会費を2年間未納にすると強制的に退会させられるシステムです。再入会する場合は、2年間の未納金と再度入会するための入会金を支払わなくてはなりません。未納者の多くが自動振込を使っていない方でした。支障がなければ自動振込の加入をお奨めします。

保留者は異動届未提出者および所在不明者のことです。

異動届未提出者は①職場移動②自宅住所変更③改姓、があった場合、異動届を提出していただくことになってはいますが、その届けが無い方です。

所在不明者は士会および協会への異動届・休会届・退会届等を提出せずに職場移動をされ、連絡が取れなくなった方々です。

以下に保留者リストを列記しますので、該当者は事務局へ異動届の提出をお願いしたいと思います。また、心当たりのある方は下記事務局まで連絡を取るよう伝言をして頂けると幸いです。千葉県は他都道府県に比べ未納退会者や保留者が大変少なく、心強く思っています。今後とも御協力の程、よろしくお願いいたします。

会員番号	氏名
1313	古里 正彦
3627	渡辺 良明
10717	山口 崇
11939	高田 裕昭
12831	田口 敦子
14573	内山 亜希

17099 小林 真由美  
19846 国藤 祥乃  
22351 渡辺 美恵  
28529 市川 一洋  
28759 高田 理  
31045 鳥海 亮

【編集後記】

新年あけましておめでとうございます。  
今年は暖冬で千葉は三日日も暖かに晴れてよいお日和の新春でしたね。( ^\_^ )  
そのせいかインフルエンザやSARS騒ぎもあまりなく穏やかなお正月となりました。

土日に挟まれ9連休の大型連休と騒がれていましたが、逆に長すぎる連休に配慮して年末年始交代勤務という職場も少なくないうでしたね。( ^\_^ )  
今年も力を合わせてがんばりましょう。(や)

※ 次号のニュース原稿の締め切りは ※  
※ 平成16年3月1日(月)です ※

千葉県理学療法士会ニュース  
<http://www.kit.hi-ho.ne.jp/pt-chiba/>

発行人：吉田 久雄

発行所：千葉県理学療法士会事務局

千葉市 中央区 千葉港2-1

千葉中央コミュニティセンターB1

TEL & FAX 043-238-7570

編集人：山下 祥司

千葉市立青葉病院 リハビリ科

〒260-0851千葉市中央区青葉町1273-2

TEL 043-227-1131 FAX 043-227-2022

MAIL JK8S-YMST@asahi-net.or.jp

## 青年海外協力隊 募集

### 理学療法技術をお持ちの皆様へ

青年海外協力隊は、自分の持っている技術と経験を生かして、開発途上国の人々と共に働きながらその国の国造りに協力する、海外ボランティア活動です。約140の職種で春・秋各800人の隊員を募集しています。

募集期間

春 4月15日～5月31日

秋 10月15日～11月20日

●派遣期間／2年間

●応募年齢／20歳～39歳まで

◆お問い合わせはこちらへ

国際協力事業団 関東支部 048-834-7770

千葉県社会部青少年女性課育成班 043-223-2396

## 市原市臨時職員 募集

- (1)職 種 理学療法士(車の運転可能な人)  
(2)勤務内容 訪問リハビリテーション  
ー重度身体障害者などの居宅に訪問し、  
必要なりハビリテーションを行うー  
(3)勤務場所 市原市福祉会館(市原市五井  
5375)及び市内  
(4)勤務様態  
ア) 雇用期間 H16.1月以降の業務の発生状況に  
より採用いたします。  
イ) 勤務時間 8:30~17:00  
ウ) 勤務日 週4日程度(月~金)  
エ) 日額賃金 21800円  
オ) 交通費 別途支給  
(5)申込方法 市原市役所総務課にある登録申請書  
に必要事項を記入し提出ください。  
(6)問合せ先 市原市役所総務課 0436(22)1111  
(仕事内容の詳細については、福祉会館まで  
問い合わせください。電話 23-1311)

## ☆理学療法士募集☆

茨城県南の取手市周辺の地域医療を目差し、充実した  
設備のもとリハビリ専門医と、外来、訪問リハビリを  
展開してませんか。

募集人員：理学療法士 2名

待遇：当院規定により優遇(経験年数考慮します)

昇給 年1回 賞与2回 健康保険、労災、雇用保険完備  
休日 週休2日制

住居 遠距離の方には、職員住居あり。

交通 取手駅までの送迎あり。

医院概要：無床診療所における理学療法室(100平米  
施設基準Ⅲ)院内LANと電子カルテ完備し  
正確迅速な診療を実践中。

標榜科：リハビリテーション科 整形外科 神経内科  
消化器内科

詳細 診療所検索サイトニュートンドクターに掲載中

<http://www.newton-doctor.com/doctor/>

[ibaraki/aritaclinic/s32/](http://www.newton-doctor.com/doctor/ibaraki/aritaclinic/s32/)

有田内科整形リハビリクリニック

〒300-1537 茨城県北相馬郡藤代町毛有363-2

TEL 0297-70-3331 担当 有田元英または有田由美子

e-mail yumikoya@muf.biglobe.ne.jp

## 理学療法士募集

当医院は地域に密着したリハビリテーションサービスの提供を目指しており、脳神経外科内科  
医院に併設しているデイケアの特徴は、医師、看護師、とともに、リハビリセラピスト(PT,  
OT, ST)が常勤で勤務していることで、一人の患者を中心に、患者トータルのQOLをケ  
アしていくチーム医療体制がしっかりできている事です。その他、外来・訪問リハビリも行っ  
ており、より充実する為私達と一緒に歩んでくださるセラピストをお待ちします。

募集人員：2名(常勤、非常勤ともに募集)

応募資格：理学療法士の資格取得者、年齢性別不問

待 遇：当院規定により優遇

(詳細は面談の上、経験者は考慮します。)

診療科目：脳神経外科、消化器外科、内科、循環器内科、泌尿器科、糖尿病外来、  
リハビリテーション科

併設施設：通所リハビリテーション(デイケア)、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業

応募方法：電話連絡の上履歴書をご送付下さい。面接日を後日連絡いたします。

## 千葉新都市脳神経外科内科病院

〒270-1337 千葉県印西市草深138

TEL 0476-40-7711 FAX 0476-47-7010

(担当：米澤まで)

# 第9回 千葉県理学療法士学会

第9回千葉県理学療法士学会準備委員会

新春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび下記の通り第9回千葉県理学療法士学会を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。土会の皆様には、是非ご出席くださるようお願い申し上げます。

## 特別講演Ⅰ

### 「パワーリハビリテーション」

講師：パワーリハビリテーション研究会 会長 竹内孝仁先生

## 特別講演Ⅱ

### 「Dysphagia breakthrough」

講師：東京慈恵医科大学神経内科専門医 川口祥子先生

## 公開講座

### 「張りのある暮らしを求めて」

—理学療法士の視点で考えた高齢者・障害者の生きがい生活—

講師 成田市健康管理課 保健師  
船橋市身体障害者福祉センター 理学療法士  
印西市保健福祉センター 理学療法士  
横浜市総合リハビリテーションセンター 理学療法士

## 一般演題

口述発表 16 題

ポスター発表 28 題

- |         |  |
|---------|--|
| 1.開催日時  | 平成16年2月29日(日) 9:10~16:30                 |
| 2.開催場所  | 成田国際文化会館                                 |
| 3.会場整理費 | 会員：1,000円 非会員：2,000円 学生：無料(学生証提示)        |
| 4.学会事務局 | 藤リハビリテーション学院<br>TEL/FAX 0476-23-2179 藤井顕 |

一般演題発表プログラム

口述発表

1. 「FIM カンファレンスの活動報告」	館山病院	谷 口 啓 子
2. 「経験年数による問題解決過程の相違」	加曽利病院	坂 本 和 則
3. 「当院リハビリテーション科におけるリスクマネジメント」	初富保健病院	西 尾 安 貴 江
4. 「当院脳神経外科における理学療法士の診療科別担当制導入による変化」	亀田総合病院	松 澤 啓 之
5. 「I 県 K 町における地域リハビリテーション確立への取り組み」	介護老人保健施設とよさと	田 村 邦 彦
6. 「地域リハビリテーション広域支援センターとしての実働報告」	国保旭中央病院	松 下 浩
7. 「歩行における代償運動へのアプローチ」	加曽利病院	渡 邊 知 香 子
8. 「歩行」	総泉病院	田 中 郁 江
9. 「うつ傾向により全身状態が低下した高齢切断者に対する義足再使用の試み」	初富保健病院	林 亜 希 子
10. 「千葉リハビリテーションセンターにおける切断者への取り組み」	千葉リハビリテーションセンター	西 山 晴 彦
11. 「当院における冠状動脈バイパス術後のプログラム作成」	小張総合病院	小 峠 直 之
12. 「当院の糖尿病教室における包括的チームアプローチについて」	習志野第一病院	赤 岩 龍 士
13. 「前方ステップ時の股関節伸展角度に関して」	松戸整形外科病院	亀 山 顕 太 郎
14. 「当院におけるハンソンプリンによる大腿骨頸部内側骨折術後の後療法について」	東京歯科大学市川総合病院	清 田 幸 子
15. 「大腿骨頸部骨折患者の目標設定について」	公立長生病院	太 智 克 弘
16. 「腱板断裂術後装具の紹介」	松戸整形外科病院	遊 佐 隆

ポスター発表

17. 「千葉県理学療法士会員の現状と動向」	千葉県士会事務局	坂 本 光 弘
18. 「生涯学習 第3報」	千葉県士会事務局	田 村 春 香
19. 「意思伝達装置の機能概要」	国立療養所千葉東病院	大 釜 由 啓
20. 「医療従事者と喫煙」	加曽利病院	村 田 都 美
21. 「リハビリテーション科サービスアンケート」	成田病院	谷 有 紀 子
22. 「療養型病棟に対する理学療法士の関わりについて」	浅井病院	佐 藤 雄 士
23. 「ケースカンファレンスの実態調査」	新八千代病院	安 達 理 史
24. 「デイケアにおける転倒予防への取り組み（第一報）」	良志会リハビリテーションクリニック	樋 口 典 男
25. 「当院の転倒予防教室について」	川島整形外科	指 本 一 正
26. 「転倒予防教室におけるホーム・エクササイズの有効性」	小張総合病院	田 村 道 也
27. 「当院におけるクリティカルパス導入の試み」	西川整形外科	豊 岡 毅
28. 「当院病院機能評価取得にむけてのリハビリテーション科の取り組み」	新八千代病院	系 山 太 一 郎
29. 「地域ケア会議参加者への調査から考える福祉用具選定に関する PT の役割」	四街道市役所	坂 本 里 奈
30. 「当院における訪問リハの実態」	東条病院	周 東 和 彦
31. 「両側人工股関節置換術を既往に持つ右大腿切断術後のリハビリテーション」	成田病院	大 山 真 吾
32. 「人工膝関節全置換術後の関節可動域に関する検討」	船橋整形外科	野 宮 僚 子
33. 「人工膝関節全置換術前後の歩行速度の比較」	東京歯科大学市川総合病院	金 山 奈 央
34. 「膝蓋骨開放骨折、膝蓋腱断裂に対する理学療法の一症例」	松戸市立病院	鍋 城 武 志
35. 「前十字靭帯再建術後のパフォーマンステストの有用性」	船橋整形外科	細 川 智 也
36. 「手関節背屈時における橈骨月状骨角の推移と手関節背屈柔軟性について」	船橋整形外科	関 口 貴 博
37. 「片側性の後側方型ヘルニアと大腰筋の関係」	船橋整形外科	大 久 保 健 治
38. 「足底の形状にフィットしたインソールによる足部への影響」	亀田総合病院	葛 生 香
39. 「当院における開胸術後患者の床上動作の検討」	千葉市立海浜病院	八 木 輝 彦
40. 「脳卒中の覚醒障害に対するアプローチ」	加曽利病院	新 井 紀 子
41. 「病棟コミュニケーションの工夫」	加曽利病院	縣 香 奈
42. 「当院における大腿四頭筋筋力計測実績について」	おゆみの整形外科クリニック	中 島 圭 吾
43. 「ストレッチによる端坐位での骨盤傾斜角の変化」	おゆみの整形外科クリニック	高 橋 直 子
44. 「エルゴメーターと呼気ガス分析における最高酸素摂取量の相違」	市川リハビリテーション病院	高 梨 晃

# 選挙公示

平成16年3月1日

会員各位

日本理学療法士協会千葉県士会選挙管理委員会  
委員長 内村 元

千葉県理学療法士会役員の任期満了に伴い、定款第11条の規定により会長及び理事・監事の選挙を行います。

選挙する役員 会長1名 理事10名 監事2名  
選挙日 平成16年6月6日(日) 総会において  
立候補締切日 平成16年5月7日(金) 必着  
立候補届出先 〒290-0003 千葉県市原市辰巳台東2-16  
千葉労災病院リハビリテーション科  
内村 元 宛

## 1. 立候補届け

会長立候補者	氏名 施設名
理事立候補者	氏名 施設名
監事立候補者	氏名 施設名
立候補の種類	○をつける 自由意思立候補 推薦立候補

### ※推薦立候補の場合(3名連記)

上記 氏を 会長・理事・監事 に推薦します。

代表者	病院名	氏名	印
	病院名	氏名	印
	病院名	氏名	印

上記の通り立候補届けをいたします。

氏名	印
----	---

## 2. 立候補趣旨(400字以内)

# 第4回 千葉県整形外科病診連携セミナー

謹啓 時下、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、この度 整形外科領域におけるプライマリーケアと新しい診断・治療法の習得向上を図ることを目的として、「千葉県整形外科病診連携セミナー」を下記の通り開催させていただきます。  
つきましては、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成15年 11月

代表世話人	千葉大学大学院医学研究院	守屋 秀繁	
当番世話人	順天堂大学附属順天堂浦安病院	一青 勝雄	
世話人	東京慈恵会医科大学附属柏病院	蔡 詩岳	順天堂大学附属順天堂浦安病院 一青 勝雄
	千葉県臨床整形外科医会	清水 完次朗	千葉大学大学院医学研究院 高橋 和久
	東邦大学医学部付属佐倉病院	古府 照男	日本医科大学附属千葉北総病院 南 和文
	聖隷佐倉市民病院	南 昌平	帝京大学医学部附属市原病院 村瀬 研一
	千葉県整形外科勤務医会	山下 武廣	

(五十音順)

日時：平成16年2月25日(水) 18:30～

場所：オークラ千葉ホテル 3F 「エリーゼルーム」

千葉市中央区中央港 1-13-3 TEL 043-248-1111

【製品紹介】 「ガスターD錠について(仮)」 山之内製薬株式会社

【特別講演Ⅰ】<座長>順天堂大学附属順天堂浦安病院 整形外科 助教授 一青 勝雄 先生

## 「股関節疾患における診断のポイント」

千葉大学大学院医学研究院 整形外科学 講師 原田 義忠 先生

【特別講演Ⅱ】<座長>帝京大学医学部附属市原病院 整形外科 助教授 村瀬 研一 先生

## 「日常診療にみられるスポーツ障害」

順天堂大学 スポーツ健康科学部 スポーツ医学 教授 桜庭 景植 先生

【特別発言】千葉大学大学院医学研究院 整形外科学 教授 守屋 秀繁 先生

\* 日本整形外科学会教育研修会<2単位>

\* 当日は、情報交換の場をご用意させていただきます。

共催 千葉県整形外科病診連携セミナー  
山之内製薬株式会社

義手義足・コルセット  
整形器械・松葉杖

有限 宮崎義肢制作所  
会社

〒112-0002 東京都文京区小石川2丁目3番26号  
電話 03 (3812) 4384 番  
FAX 03 (3812) 5092 番

乗って軽く



持って軽い  
ロール・シチュール

車椅子の総合メーカー

ロール・シチュール(株)

〒182 東京都調布市上石原3-32-1  
TEL 0424-84-0300(代表)  
長野工場 長野県飯山市大字豊田字右前5123-30  
〒389-24 TEL 02696-5-3443



労災保険・身障法・各種健康保険  
生活保護法・厚生年金保険 適用取扱

川村義肢(株) 千葉出張所

〒270 松戸市串崎南町134番地  
Tel 0473-89-7271  
FAX 0473-89-7982

営業項目

義肢・装具・各種車椅子・電動車椅子  
各種ステッキ・ナショナル補聴器  
外国製補聴器・各種ベッド・日常生活用具  
その他リハビリテーション器具



厚生省・労働省・栃木県指定 義手・義足・コルセットその他一般



**株**福島義肢製作所

**宇都宮営業所**

宇 都 宮 市 川 田 町 7 9 4 - 1

電話 (0286) 35-8700・34-2824

ハイテク  
時代の **リハビリテーション機器**

★プランニングから製造までご相談ください



**SAKAI 酒井医療株式会社**

千葉営業所 〒270-14 千葉県印旛郡白井町横 235-2 TEL.(0474)97-1910代

いつも何よりも人々の健康を願って  
それが私達の喜び、誇り

安心と信頼の医薬品総合卸



株式会社 **チャク**

取締役社長 小池啓嗣

本社 千葉市中央区問屋町3番2号 電話 043(248)1001

貴女の心と身体にやさしくフィットする30年の実績が誇る方全のアフターフォロー

**日本ウィール・チェアー株式会社**

車いす・電動車いす・ベッド・リフト  
階段昇降機・歩行補助具  
その他 福祉機器全般

**千葉支店**

千葉市中央区鞆の森町12-11 鞆の森ビル

TEL 043-264-4939

FAX 043-264-4935

軽く履き心地の良い ● 靴型装具

● 装具一般

# 株式会社 大仁商店

〒113 東京都文京区本郷 6-16-1

(東大正門前) ☎ 03(3811)3577

♥♥在宅療養をタカサがお手伝いいたします♥♥

- 電動ギャッチベッド
- エアーマット・床ずれ用品
- 車いす・歩行補助用品
- 入浴用品・手すり取り付け
- 階段昇降機・リフト
- 失禁用品・ストマ装具
- リハビリ機器・自助具

● レンタルサービスもいたします

## ライフケアタカサ千歳店

〒稲毛区役所隣、モルラー丸川駅より徒歩5分  
043-255-5133

## ライフケアタカサ市原店

市原市五井905  
0436-23-5335

関節専用筋力訓練・測定システム

# COMBIT

コンビット

# CB-1

## PLUS R

ISOMETRIC + CVR

手で被験者の足を押さえ、足から押し返される力が一定の基準に達すると、手に力を入れる——この人間のカンと感覚に頼っていた訓練をコンピュータ制御により行う“PLUS R 訓練”。“ISOMETRIC + CVR”の発想のもと、ミナトが独自に開発した新しい訓練モードです。まず、被験者の筋力に応じて訓練抵抗・速度が変化するCVR訓練(CHANGABLE VELOCITY AND RESISTANCE = 可変速・可変抵抗)を行い、任意の筋力に到達すると、自動的に等尺訓練(ISOMETRIC)をスタート。さらに一定時間が経過すると再びCVR訓練に戻ります。人にますます近づいたこの高機能——“PLUS R 訓練モード”を開発した(COMBIT CB-1)が、筋力の訓練・測定をより一層、人にやさしいものへと変えていきます。

ミナト医科学株式会社

大阪本社	〒522 大阪市淀川区新北野3丁目13番11号	TEL(06) 303-7161代	FAX(06) 300-1376
東京支店	〒113 東京都文京区本郷3丁目25番9号	TEL(03)3815-3710代	FAX(03)3818-0840
船橋支店	〒274 船橋市関内4丁目9番2号	TEL(0474)69-5081代	FAX(0474)69-5090

# トータル リハビリテーション プランナー

物理療法・リハビリテーション・介護福祉機器 製造及び輸入販売



## 株式会社日本メディックス

本社：〒271 千葉県松戸市南花島向町315-1 TEL.0473-68-8711(代)/FAX.0473-68-1535

大阪・九州・名古屋・札幌・仙台・新潟・大宮・千葉・東京  
多摩・横浜・金沢・京都・神戸・広島・高松・鹿児島

高齢者・身障者用リフター  
住宅設計・施工・改善工事

### 有限会社 オオ夕商会

本社〒125 東京都葛飾区柴又 4-33-11  
電話 03-3657-9877  
ショールーム 電話 03-3657-9877  
倉庫 市川市宮久保 5-14-6  
電話 0473-71-0747

# OG

REHABILITATION  
EQUIPMENT

■物理療法器械 ■機能訓練器械 ■作業療法器具  
■水治療法器械 ■特殊入浴装置 ■筋力測定・訓練器



## OG 技研株式会社

本社・工場 〒703 岡山市海宮1-8-3-5 番(0862)77-7181  
千葉営業所 〒276 八千代市大和田新町252-10 番(0474)86-3112

健康と社会に奉仕する



## 岩渕薬品株式会社

医療機器・試薬部

〒285 千葉県佐倉市城 5 3 5

TEL 043-485-1616(代) FAX 043-485-5242

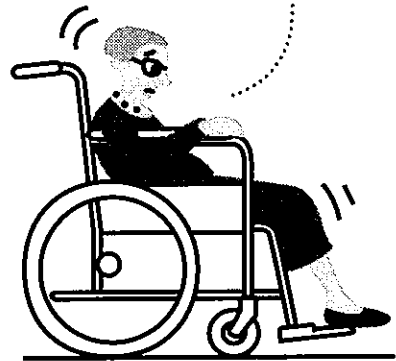
**NAIS**  
松下電工

ぴったりと身体に  
フィットする車いすは、  
正しい姿勢を  
サポートします。



モフィットなら  
正しい姿勢で  
座れます。

身体に合わない  
車いすは無理な  
姿勢の原因。  
お年寄りには  
大きな負担です。



正しい姿勢で座ること。  
モフィットはその大切さにこだわった車いす。  
モジュールパーツの組み合わせと、細かな調整で、  
ひとりひとりに快適なフィット感をお届けします。

モフィット  
**mofit**

NAIS モジュール車いす

希望小売価格(標準セット)  
178,000円(非課税)



公的介護保険  
価格対応商品

●幅広いサイズをご用意しています。  
座幅36~42cm、座奥行38~42cm、前座高39~45cm

車いすのスタンダードへ、「モフィット」誕生。



Smart Solutions by NAIS

知恵モール <http://www.net-kaigo.com>

モフィットが、月々9,000円でレンタルできます

■ご購入・レンタルのご相談は、

介護用品の販売・レンタル

介護リフォーム

在宅介護サービス



松下電工

エイジフリー介護チェーン

- [千葉都町] 千葉市中央区都町2-12-1 TEL.043(231)3394
- [千葉船橋] 船橋市栄町1-21-28 TEL.047(435)1200
- [千葉北インター] 千葉市稲毛区長沼原町286-4 TEL.043(286)4383
- [松戸] 松戸市小金原6-5-10 TEL.047(340)1165
- [市川] 市川市八幡2-13-20矢高ビル1F TEL.047(335)6811
- [柏] 柏市加賀3-25-11黒沢ビル1F TEL.0471(71)3388
- [八千代] 八千代市ゆりのき台5-1-11イーグル八千代1階3号TEL.047(405)1148